

Psytech 研究会 開催案内（11月9日 オンライン開催）

日時： 2024年11月9日（土）14:00-15:30

テーマ： 「複雑な社会における AI の力：メンタルヘルスと主体性の探求について」

講師： 佐藤 陽氏

（富士通株式会社 富士通研究所 コンバージングテクノロジー研究所、当学会会員）

開催に際して：

AI のメンタルヘルス分野への活用の動きが最近、さまざま形でみられます。例えば、心理カウンセリングの場面において AI を活用すると、心理的な問題を抱える相談者にとってアクセスしやすい新たな選択肢となることが想定されます。また、最適なアドバイスをしようとする支援者にとっても有用なツールとなる事が予想されます。一方で、相談者と支援者の間にとって最も重要な“ラポール”（＝信頼関係）の形成にどのような影響が予想されるのでしょうか。

ラポールを形成する上で基礎情報学が言う生命情報^(*)の喚起は十分生じるのでしょうか、そして安全性をどう担保するのか、どの部分を AI が担い、責任の所在をどう考えるのかなど、課題について慎重に検討する必要があります。

今回、AI 研究、特に AI 倫理や人間活動に関わる分野について幅広く研究されている佐藤氏を講師にお招きし、ご講話をいただきます。前半は講話、後半は参加者による質疑を予定しています。人間活動の中でも重要なメンタルヘルスの向上のため、想像力を大いに発揮して活発に議論する機会としたいと思います。

(*1)生命情報とは：基礎情報学では情報を主観的な意味作用により、生命情報・社会情報・機械情報の3つに再定義している。生命情報は3つの情報の中で最も広義のものであり、あらゆる情報は生命情報であるとする。生命情報は心的システムにおいて主観的な観察行為により、認知可能となる。生命情報を言語化することにより社会情報や機械情報として明示することが可能となる。

参加費：無料

申込・問合せ：

・Psytech 研究会主査 三村 (kzkmimura■gmail.com) までメールでお申込みください。

※■は@に置き換えてください。

・情報システム学会会員の方は、その旨を申込み時に合わせてお知らせいただくと助かります。開催日の2日前までにメールで Zoom リンクを送付致します。

・申込〆切：11月5日（火）

IS マネージャ、IS 技術者、IS 企業/IS 部門の管理者の方、
IS 技術者のやりがい醸成・心理的支援に関心のある方の多数のご参加をお待ちしています。

以上